夕刊
新京日日新聞
新京永樂町四丁目一番地 新京日日新聞社 發行所 發行人 十河求男 編輯人 松本□□ 印刷人 谷□二郎

運輸委員會を設置
重要問題審議
八日の滿鐵重役會で決定

(大連九日發國通)滿鐵では北鮮管理局の設立に伴ひ社內各鐵道關係機關の關係益々複雜化し鐵道部、總局、建設局、北鮮管理局の四つの併立關係に在り『相互』の關係は密接な連絡を必要とし乍らも各機關が別個に連絡運輸其他の必要な業務上の打合せをなす場合は利害の衝突から問題を起す恐れあり、之が統制方法につき種々研究を重ねてゐたが、これら鐵道內の關係機關の營業、運輸に關し最高指導方針を與ふべき滿鐵運輸委員會を組織し村上理事を委員長として、其下に總局、建設局、北鮮管理局、經濟調査の五機關からエクスパート約二十名の委員を選び、滿鐵々道運輸、營業に關係を持ちしかも各關係部局長の權限に於て決定し難き諸問題を審査せしめる事となり八日重役會議で正式に委員會の設立を決定した併して『委員』は一兩日中に決定の筈であるが、同委員會で早急に決定さるべき問題は北鮮管理局經由線の運賃設定及び貨車配給新造計畫である

日滿實業家懇談會
十五日から開催

(東京九日發國通)滿洲大博覽會開催を機會に十五日より十八日まで四日間に亙り大連に開催される日滿實業懇談會の總參加人員は實に三百五十名に達する見込みで日滿兩國の經濟的提携の具体化、滿洲國產業開發の促進に劃期的效果を齎すべき企圖としてその成行は極めて注目に値する、而して同懇談會は最初全會員會合の下に一般的懇談を試み次に分科會に移つて交通、財政金融、貿易、商業、工業、資源、政策の六分科會に別れてから各出席者より提出の質問諸事項に基き詳細なる質疑應答をなして意見の交換を行ふ筈

沿線農作物作柄良好
一割增收を豫想

(奉天九日發國通)滿鐵沿線農作物の七月末現在に於ける作柄狀況は一般に良好で最近雨量も相當ありたるため成育狀態も甚だ良く第二回收穫豫想も第一回の豫想を裏切り全沿線に於て平年作より十パーセント內外の增收が豫想されて居る

北鮮管理局職制案
滿鐵重役會で決定
局長に齋藤固氏就任

(大連九日發國通)北鮮滿鐵移管後の機制は八日の重役會に附議決定を見たが北鮮管理局は總裁直屬機關とし局に庶務、經理、營業、工務の四課を置き局長には朝鮮鐵道局出身で現在鐵道部囑託の齋藤固氏が就任し、次長兼庶務課長には昨日の異動で奉天事務所長より部附となつた古川達四郎氏、經理課長は部附谷清氏、營業課長は朝鮮鐵道局文書主任大橋正已氏に決定、殘る工務課長小林平壤鐵道事務所長に內定交涉中で決定に至つて居ないが、同氏が承認すれば兩三日中に職制と共に發表を見る筈である

幣制統一の第一着手に
奉天省で正貨代用券回收開始

(奉天九日發國通)滿洲國幣制統一第一着手として奉天省では舊政權時代に各縣商務會金融維持會その他有力團体等より發行された正貨代用の流通券即ち各種の私帖、紙幣類商務銀行總額六百八十三萬六千八百三十圓の回收を開始したが省下四十八縣中現在この種流通券を行使せるもの三十三縣で六月末現在に於ける回收狀態を見るに各種流通券は最近稍々相場の變動を來し、從つて回收も相當困難の狀態であり、回收完了までには尚ここ數年を要する見込で省當局においては目下これが回收辦法を考究中である

好成績を擧げ
農耕資金貸付近く打切り

全滿農民救濟のため滿洲國政府の大英斷によつて斷行した農耕資金二千萬圓の貸付は順調に進捗、農產物植付も豫想以上の好成績を擧げ大体所期の目的を達したので近く貸付打切を行ふ筈であるが、黑龍江省貸付豫定一千萬圓に對し約七百萬圓、奉天省三百六十萬圓に對し二百九十萬圓、吉林省四百八十萬圓に對し二百四十萬圓程度の貸付を完了したが、吉林省の約五割を除き奉天、黑龍兩省は七割以上に達し非常なる好成績を示してゐる

山內電信電話會社々長上京

(大連九日發國通)滿洲電信電話會社々長山內靜夫中將は同社創立總會に關する打合のため九日出帆の香港丸で上京した、二十二、二十三日頃歸滿の豫定

滿洲に於ける建築に就て(五)
關東軍司令部陸軍技師 原田廣

次に建築の分量はどの位あるかと申しますと、七・八年度を通じ建築する延坪數十八萬坪外に支那兵營等の利用するもの五萬坪で丁度丸ビルの約十二倍となる譯であります、此の外飛行場も約六百萬坪設備しました

之れに使用する主な材料をざつと申しますと煉瓦二億萬個(一列に並べますと約二萬六千哩となり地球を二週することになります)セメント七十萬袋(三十キロトン貨車に積込めば千二百車約三里分)木材三十萬尺メ(一寸板にして見ると約百萬坪となり三十キロトン貨車に積込めば二千五百車約七里となります)職工著力の延人員は約六百萬人(舊東京市の約三倍)と云ふ莫大な數に上ります

昨年七月から工事に着手しましたが今年の十月には仕上げなければならぬことになりますので結局二千六百萬圓の工事を隨分無理して正味一年位で仕上げる事になり一ヶ月約二百萬圓の工事(毎日五百坪の家が出來上ることになります)をこなして行かなければならない事は內地では一寸想像出來ないことでありまして夫れ丈け滿洲に於ける技術者の苦心がうかゞはれる譯であります

將來滿洲で建築に御關係になる御希望を持つて居らるゝ方々に御參考迄に二、三述べさせて頂きます

氣候に就いて申上げます 冬の溫度は新京では零下三十六度滿洲里邊では零下四十九度に下つたことがあります、本年二月海拉爾(滿洲里の近く)で建築を監督した人にどの位寒かつたかと聞きましたら完全な防寒服を着て戶外に三十分居ると骨迄つめたくなると云ふて居ました然しどうかこうか木造建築は出來上りました、冬になりますと地盤が凍ります、南の方で五尺、北の方で十尺位凍ります、建物の基礎もそこ迄入れておかないと土地が冬凍つて建物が持ち上げられて壞れる心配があります

其の間は土を掘る事は全く出來ない狀況でつまり工事期間は半年しかないのであります北の方に行くと眞夏でも井戶の中の氷が解けない樣な處もあります夏は反對に大變暑くて新京で三十九度五分(F一〇三度一)札蘭屯では四十二度六分(F一〇八度七)の樣な酷暑があります

然し斯んな暑い時でも夜は大變涼しく暑くて夜眠られない樣な事はありません

又滿洲には內地の樣に春の花見、秋の紅葉の樣な良い時候は永くなく僅か一週間位の間に夏から冬に冬から夏に變つて了ひます

又滿洲では朝鮮や支那北部と同じ樣に三寒四溫と云ふ事がありますこれは三日寒くて四日暖かい日が代る代る繰り返されるのでありまして寒い冬に時々暖かい日があつたり暑い夏に涼しい日を迎へる事は凌ぎ易い事であります

雨の量は非常に少くて日本の半分から十分の一位しか降りません、秋口から春にかけては殆んど雨はなく氣持の良い晴天が續きます、雪は大變に少くて奉天附近で五寸、新京附近で七寸北の方の多いところで一尺位しか降りません、夫れも眞冬の一、二月の頃は殆んど雪はありません

珠玉を碎く(八十三)
吉井勇 (高根秀治畫)

罪なき罪(九)

純子は心配だつたけれども、何うすることも出來ないので、そのまゝ布團の下から洩れて來る啜り泣の聲を聽きながら、默つてぢつと坐つてゐた。

「兄さん……兄さん……」

時々心配さうに聲を懸けて見たけれども、泣き聲が一層高くなるばかりで何の返事もなかつた。手の附けやうもないので、唯泣くがまゝに任せて置いたが、ひよつとまたさつきのやうに腦貧血でも起すか、あるひは何時かのやうに咯血でもするか、そんなことがありはしまいかと思つて、それが氣遣はれた。

が、そのうちだんだん歔欷の聲も途絕え勝になつた。そして何時の間にか泣き聲が聞えなくなつてしまつたが、しかし莊太はやつぱり布團を頭からすつぽりかぶつたまゝ、ぢつと身動きもしなかつた。

「兄さん……どうなすつたの」

莊太が泣き止んだので、やつと安心したやうに純子は、布團の方へ顏を近付けながらきいた。と、莊太はやつぱり布團をかぶつたまゝ、怒つてゐるやうな調子で返事をした。

「うん、どうもしやしない。唯泣きたくなつたから泣いたゞけのことだ」

「しかし……唯泣きたくなつたゞけなんて……あたし何んだか心配だわ」

さういふと莊太は、恥かしさを紛らすやうな、いらいらした調子で、

「いゝんだよ。心配することなんぞありやあしない。兎に角もう少しかうやつて置いて呉れ。かうして布團をかぶらして置いて呉れ」

「だつて兄さん、兄さん……」

「いゝんだよ、いゝんだよ」

莊太は布團の下でまるで駄々つ子のやうに首を振つた。

何かいふとかへつて兄の心を苛立たせるばかりなので、純子はそれつきりまた默つてしまつた。默ると今度は彼の女の方が、何となく悲しくなつて來てならなかつた。こんな生活を續けていつたならば自分達兄妹は何うなるのだらう。兄の病ももつと贅澤に、思ふ存分藥や滋養物を攝らせることが出來るやうな身分だつたならば、あるひは癒ることがあるかも知れないが、今のやうな貧しいみぢめな身の上では、その日その日の糧にさへ困つてゐるやうな有樣で、とてもそんな事は出來なかつた。そんなことが出來ないとなると、兄の病が不治であることは判つてゐた。殊に近頃のやうに苛々してばかりゐて、毎日高い熱が續くやうでは、あるひは兄の身の上に永遠の別れの時が來るのもさう遠くないうちかも知れなかつた。

「兄が死んでしまつたら、自分の體は何うなるのだらう」

さう思ふと唯一人、寂しく涯しない運命の路を、とぼとぼと辿つて行く、哀れ果敢ない自分の姿が自分の目にもはつきりと見えるやうな氣がして、また堪まらなく悲しくなつた。

運命の路には涯しがない。何處までも何處までも、黃昏のやうな薄明かりの漂つてゐる空が續いて目當とするのは、遠く地平の上あたりに、唯ひとつ瞬いてゐる、潤んだ樣な星の光りばかりである。吹いて來る風は、これが運命の手かと思はれるばかり冷たい……。

「若しさういふ時に、あの松本さんがあたしの傍にゐて下すつたなら……」

不圖さう思ふと、純子の胸は急に何だか燃える樣に熱くなつた。

「さうだ。あんな指環は返してしまはう。罪もないのに疑はれたあんな指環は返してしまはう。そして思ひ切つて松本さんに頼んで見やう」

さう思つてひとりで心に頷いてゐた。純子はまだ机の上に妙子が置いて行つた紙包には氣が付かなかつた。

刃に衂らずして多倫遂に奪回さる

馮玉祥部下軍隊に後退命令

李守信軍近く入城

關東軍に對し、多倫攻擊中止方を哀願して來た馮玉祥も周圍の形勢日々不利なるを察知し何應欽に代表を派し、下野を通告すると共に、チヤハルの軍政を移讓することを承諾し、こゝにチヤハル問題干戈を見ずして解決に到達したが、既に馮は多倫にある部下吉鴻昌軍及び雜軍に對し後退命令を發し、吉鴻昌部隊の一部は引揚げを開始してゐる、而して多倫奪回に進擊しつゝある李守信軍は現在多倫及熱河省大閣鎭の中間にあり馮軍の多倫後退開始と共に進軍を中止し嚴重監視してゐる、馮軍の全部撤退と共に堂々多倫に入城する筈である

馮の下野とその解決條件

〔東京九日發國通〕某所着電によればチヤハルに抗日軍事工作をしてゐた馮玉祥は五日蔣介石、汪兆銘の勸告により下野したが解決條件は左の七項である

一、軍政兩權を察哈爾省長元馮の部下宋哲元に移管すること

一、馮は張家口以南に移ること

一、宣化及び宣化以南の軍隊は他に駐屯すること

一、張家口の軍隊は七日中に某地へ撤退すること

一、宋哲元の參謀隊は宣化方面防備のため六日馮軍と事務引繼ぎを行ふ

一、張家口は双橋に現駐する三十七師馮治安の部隊をして接收せしむ

一、六日發の察哈爾の軍政一切は馮の部下終麟閣に暫時一任する

日米建艦競爭と米國の輿論

〔東京九日發國通〕九日出淵大使よりの入電に依れば米國政府が失業救濟名目の下に建艦計畫を發表し日本側も亦海軍充實計畫を計上したるに對し米國各方面ではその成行きに多大の關心を拂ふに至つて居ると、尚米國の輿論を示す代表的論說として次の論說を送附し來つた、八月二日附ボストン紙並びにブルツクリーン、イーグル紙論說

今回の日本海軍計畫は一九三五年海軍軍縮會議に際して對米發言を有利に導かんとする計畫の伏線なることは明瞭であるが日本の斯る態度は必然的に米國の建艦競爭を刺戟するものである

ノリスチヤン、サイエンスモニター紙曰く

米國海軍計畫は失業救濟のために行つたものであるが日本がこれを誤解し日本側でも大海軍計畫を行ふ旨聲明したとの報導が傳へられ之れに對し更に米國側が日本を誤解るに至つた、斯くの如く誤解を生ぜしめたことより失業救濟のためにする海軍計畫も適當なものとは云ひ難い、若しル大統領が日米兩國をして將來斯くの如き大海軍を必要とする事態を發生せしむるものとせば外交政策は明らかに失敗なりと斷ぜざるを得ない

北鐵理事會

管理局長問題で紛糾せん

〔ハルビン九日發國通〕北鐵副管理局長の權限擴大問題及び滿ソ鐵道從業員の折半問題を解決すべき北鐵幹事會理事會の聯合會議は九日午前十一時より午後三時に亘り繼續されたが事務的問題十二件を解決、第五問題の副管理局長の權限擴大問題には大して言及せず九日の會議は物分れとなり十日午後一時より續行されることとなつた、ソ聯側は管理局長と副管理局長の權限の平等に反對してゐるから本問題の圓滿解決までには相當の波瀾曲折を經るものと觀られて居る

江蘇省海州に

米人監督で飛行場新設中

〔上海九日發國通〕米支航空密約は米支とも否認してゐるが江蘇省海州に米人指揮の下に飛行場格納庫建設中で飛行機及び材料目下盛んに陸揚げされてゐる

ユレニエフ大使 外相訪問

〔東京十日發國通〕駐日ソヴイエート大使ユレニエフ氏は九日午後三時外務省に內田外相を訪問、第二琴平丸事件を友好的に解決したき旨を述べ尚北鐵交涉に關しては目下の所日本側より乘出すべき時機に非ずと思惟する旨回答した模樣である

在ブラゴエ 蕢領事

事務打合せの爲歸滿

〔ハルビン十日發國通〕在ブラゴエシチエンスク初代領事として曩に赴任したキ領事は九日黒河より飛行機にて來哈したが、來哈の目的は新京に向ひ赴任以來約十一ヶ月間の事務報告並びに打合せのためであるが、氏は大要左の如く語る

余は滿洲國の初代領事として露領ブラゴエシチエンスクに赴任したが、其間黒河へは再三出張した、必要品は黒河より購入して居たので不自由は無かつた、黒龍江の增水で一時は氣遣はれたがブラゴエシチエンスクは災害を受ける樣な事は幸にして無かつた、新京には約一週間滯在の豫定であるが出來れば歸途ハルビンでも一週間位滯在したいと思ふ云々

外國からの干渉では辭職せぬ

マ玖馬大統領聲明書發表

〔ハバナ（玖馬）八日發國通〕玖馬の擾亂は容易に終熄に至らず辭職を傳へられたマチヤド大統領は八日午後に至り聲明を發し

國民諸君は如何なる犧牲を拂ふとも玖馬共和國の獨立を擁護すべきである、余は國民の意思と合ねば何時でも辭職するが外國からの干渉では斷じて辭職しない決心である

と米國の干渉排除の態度を明かにした

全島に

戒嚴令布かる

〔ハバナ九日發國通〕キユーバの動亂は依然終熄の見込なく九日マチヤード大統領は遂にキユーバ全島に亘り戒嚴令を布告した

六島の外にも

南支那海に島が多數ある

外務省へ續々入報

〔東京九日發國通〕フランスの先取宣言以外の他の島が南支那海に多數あるとの左の樣な報告が續々外務省に到着し外務省では今更乍ら立遲れを痛感すると共に海軍當局と協議の上積極的に近く意志表示を爲すものと觀られる

一、大正七年五月から九月に亘り池田金藏、小松重利兩氏は支那南方海上探險中ウデ・リンコルン・ノースデンジヤー、フラツト、ナンシヤンの五島を發見した

一、大正九年五月高橋榮吉等三名は北緯十度東經百五十度で十二個の無人島を發見し燐礦豐富なることが判明す

一、ラサ燐礦で作業せる島も佛國で先取を宣言した六島以外に双子島、操島、南小島の三島がある

南支群島問題と

―海軍當局談―

〔東京十日發國通〕南支群島先占問題に關し海軍省では九日午後六時當局談の形式を以て左の如く聲明した

八月十日附夕刊紙上に於て南支群島を海軍が占領すれば外務省が先占を宣言すると言ふ樣な記事があるが元來此の種の問題は政府の方針に從つて處理さるべきものであつて海軍とか外務省とか單獨に行動し得る性質のものでない、從つて最近外務省の責任なりなどと言ふ事を耳にするが當を得ないと思ふ

因みに海軍側で否定してゐる報道は一部新聞により無責任に報ぜられたものでフランスの主張する以外の既報島嶼を先づ軍艦で占守せよと言ふのである

六島の外に

なほ二十島もある

外務省先占の手續を執らん

〔東京九日發國通〕佛國政府が先占を宣言した南支那海六島嶼に關しては調査の結果我ラサ島燐礦會社の先占せる島と全然同一のものなること確實となつたので外務當局は佛國政府に對し重大留保を通告するに決した

尚ほ今回の調査の結果更に右六島以外にも邦人が發見して未だ何國からも先占宣言なき左記の廿島あることが判明したので、直ちに先占の手續をさることゝなつた

大正七年五月より九日までに發見されたウデ、リンコルン、ノースデンジヤー他十三島である

中野江漢氏來京

滿支社會風俗研究家中野江漢氏は今朝八時列車で來京した數日滯京の豫定

滿洲國內邦人子弟教育は

滿鐵が委任經營

〔大連九日發國通〕附屬地外邦人子弟教育は從來ハルビン吉林、鄭家屯の三小學校を特殊事情により滿鐵が經營する外、外務省が援助し民會が主体となり經營して居たが、本年三月以降滿鐵と大使館、外務省と折衝の結果愈々外務省より移して滿洲國內の邦人教育は滿鐵が委任をうけ經營することに根本方針の決定を見た

天津商議

滿洲視察團渡滿

〔天津九日發國通〕豫て天津商工會議所で募集中であつた滿洲視察旅行團は愈々二十名の團員を得、上野壽氏を團長として十日出帆の天津丸にて出發することゝなつた

九年度豫算 新規要求

追加要求を加へて十三億突破

〔東京十日發國通〕各省の昭和九年度豫算は九日に至り悉く大藏省に出揃つたが各省の新規要求總額は滿洲事件費を含めて約十二億八千萬圓に達する、而して此の外に各省の追加要求を加へれば明年度の新規要求總額は十三億圓を突破する模樣である

輸出綿織物聯合會

綿絲生產割合決定

〔東京九日發國通〕日本輸出綿織物工業組合聯合會では九日商議委員會を開き十月分綿絲生產割合を輸出向け二十萬反、內地向け二萬反と決定した、因に前月は輸出向け二十一萬反、內地向けは三萬反である

林前警務局長

挨拶に來京

林前關東廳警務局長は退滿挨拶のため十一日午前八時新京着列車で來京

無任所大臣問題

勅令で發布されん

〔東京九日發國通〕鈴木、若槻無任所大臣入閣に關する官制問題で樞府その他に疑義ある模樣だが、政府當局は調査の結果問題となり居る無任所相の待遇及び樞密院の票決權問題に關し斷乎勅令案に依り無任所相設定の目的、理由、期間の三點に就き明示し現內閣限りの臨時的のものなることを明かにせば樞府側でも諒解するものと觀てゐる

シムラ會議の外務案樹直し

農林、商工の猛烈な反對で

〔東京十日發國通〕日印通商關係整調の爲シムラ會商に臨む帝國代表出發期も

『切迫』

したので外務省通商局では九日午後二時より商工農林側と對策協議會を開いた、本日の會議では外務省の來栖通商局長の作成せる妥協的原案に就き商工、農林省側が猛烈に反對し通商局側が日印通商新條約締結を希望するあまり印度側に對し銑鐵關稅の引下げ及ラングーン米輸入緩和の二點を考慮して居るのは我國として絕對に容認し難いと極力主張した、依つて外務側でもこれを諒とし農林、商工側の要望を容れ何等かの折衷案を作成せんとの決意をなしたが、結局外務省の原案を此際撤回し、改めて對案を

『樹立』

せんとして居るが代表の出發期を控へて居ることとて今後連日關係當局と協議の上代案作成を急ぐこととなつた

シムラ會商は

愈よ九月第三週から

〔ロンドン九日發聯合〕日印シムラ會商は愈々來る九月第三週より正式協議を開始することに決定したと確聞する、而して會議の議事手續については當事者間に折衝中であるが會議を日印英三國政府代表者間の會議並に三國當業者間の會議に二分し市場問題に關する各般の事項について同時に議事を進めて行くものと解せられる

尚シムラ會商に對する英印双方の政府代表は未だ任命されてゐないが印度政廳代表としては商務長官ボーア氏並に勞働長官ノイス氏が任命されるものと觀られてゐる

シムラ會議

協定の贊否は

成文が出來た上の事

英國側日本の提案を非難

〔ロンドン九日發國通〕英國の當局筋より聞知するに日印シムラ會商の協定成文を當地で變更するが如き事はしないが、英國の意に滿たない重大な點があれば全般的に之を拒否する事となるべく成文をその儘受諾するか全般的に拒否するかの一つを選ぶ事となる

而してシムラ協定を現通商條約滿期後に於ける通商の基礎たらしむる事とすべしとの日本側提案に對しては英國側は右シムラ協定が未だ出來上らず內容が分らないうちに此種の提案に對して兎角の回答を與へる事は不可能だと非難してゐる

執政に賀狀

軍司令官に感謝狀

けふ新聞協會大會第三日

日本新聞記者協會第二十一回大會第三日は十日午前十時ヤマトホテルに

『參集』

自動車で執政府に向ひ執政に面謁別項賀狀を捧呈記念撮影を爲し同十一時退出、同十一時三十分關東軍司令部に至り九日の決議に基く皇軍に對する感謝文を贈呈、終つて大會々場新京高女における在留官民主催午餐會に臨み、これより遊覽氣分に入り南嶺寛城子の戰跡訪弔、花環捧靈をなし市中見物夜は午後六時三十分鄭國務總理主催歡迎晩餐會に臨む筈である、次で十日夜を

『新京』

で明し十一日午前八時四十分新京驛發ハルビンに向ふ

執政賀狀

大塊渾圇皮殼 曲平二三十三萬年之初天然凸凹摺皺褒積於東叉東壺邊之域熱燃於內火噴于外熔岩流平峯尖風水浸於堅底盤古與巨靈斧鑿更鑿剗五洲難廣歐美平板鄙鐘奇工於捧桑並連沃野千幹海我邦與貴國僅隔一衣帶水相對斯兩土同爲本來同根如天衣無縫似崑玉雜劃略雖爲浮起爲陸瘞皆天消豈是人爲陸展江濱林海被島両港塞陸之局面

貢獻茲新聞 王道之樂鄉滿之壇場兩邦往昔通星槎之便時箕子所封衛滿此起璿儀扶餘儼然成國樂浪元菟徒爾存名高麗舊邦史錄進貢重誼勃解大國紀載問訊傾誠竹帛不拔先蹤可徵黎悉番 王業自就皆本于天然塞出于 神意秦漢隋唐修築萬里長城女眞契丹氐惟一環蟻遼陵、帝祚金都朔方元明羅其疆圉自治爲屆

天命建元寰宇響應遐落興寧打成一丸馥譁佳哉之 王氣

粗龕旨同矩啓宏堂馭宇之丕緒源遠肪于二千載之上形相成於三百年之前遍撥赤縣中原之亂莫北平 禁城之基

康熙

乾隆以動臨

光緒

宣統星紀推移恭以

溥執政閣下幼冲承

紳耆察輿勢從權時論事▶鳴

祖宗 金甌之山河委三氏之將傾退讓圜外頤養 帝者之鄴德韜晦昔底高特大入之規度不圖

祖宗發祥之地漫供虎狼吞噬之具一朝

皇天垂眼果然乾坤轉鈞鼎新宏圖宗軌廓爾民聽決謨廉倒創成大計樹立於是懇請

閣下推戴 執政䡖時 大義諭舊

皇帝今日

滿洲國新

元首 伊人是同歐謀惟與所捨 民國烏台之戎馬所歸

祖宗撫字之赤子 王道爲標榜鄴爲幟誓武荊除狡竪昭文康濟

聖哦曰庶熙

續 萬機裁宜糾合

滿蒙 秀族擢儁

滿日翹望昇平百年之 洪猷告成會同萬國之 中鄒卜新 奎運郅景祥蔚茂縱使國際聯盟揣臆渾失鵠既看宇內具眼精透如指掌我

皇上特重 隣誼一以

滿洲國健實之發達正爲全東洋平和之基礎但夫聯盟不藏杆格茲敢離脫遡前豫

大詔炳如日星明徵

皇撥巖如山岳

滿日兩國在至帛

滿日兩民情猶 鄂東亞之唇

刮目可覩西歐之貝錦洗垢何望今也幽薊關以北風不鳴條窮髮廣莫以南海不揚波自非

英明高照於上肝膽深許於內曷得水到渠成如是風采草偃若許兩邦之一體洵是協造化關土之本旨兩氏之同根端的叶 神人感孚之冥契吾等日本新聞協會々員 於東方木鐸於 昭代任重道遠切 是勵今日覲

滿洲國、盛運日就月將爰親瞻仰

閣下 儀鑾遐播還布無禁欣抃倫躍之至乃方設大會於

閣下咫尺之 京邑齋祈徠休瑞于

閣下滋福之 邦畿奎吾雖隆杖朝四齡幸凌不感壯年緬思

閣下春秋方富實待自彊有爲奎吾以久承乏會長茲虔代全會員不辭頽老敢抒卑悃聊表賀忱揮染蓮禱幸賜包容恐惶謹言

滿洲國 大同二年八月

日本國 昭和八年八月

日本新聞協會會長伯爵清浦奎吾拜具

その日く

□ 刃に衂らずして多倫陷落、湯馬の轍を踏まざる處馮の馮たる處

□ 南支那海の島、後から後から出て來る、出て來れないのはフランスの顏

□ 奉天のサーカス殺傷事件『誤認から』と射つたこと事實

□ 學徒研究、偉大なる足跡を殘して去る彼等の上に幸あれ

人事往來

▲藤原大佐（步兵第〇〇隊長）十日午前八時四十分ハルビンへ

▲渡邊大佐（砲兵第〇〇隊長）同上

▲田中大佐（第〇〇團司令部附）八日午前九時奉天へ

▲憲眞氏（滿洲國監察院監察官）九日午後七時五十分歸京

團体

▲朝鮮咸鏡北道視察團三十三名十日午前八時四十分ハルビンへ

▲和歌山縣教育團三十五名十日午後三時二十五分來京同十時奉天へ

▲產業建設學徒研究團千二百三十名十日午前六時北鮮へ

▲關東廳教育團十七名十日午前八時來京

▲明大柔道部十七名十日午前六時四十分來京同午前八時四十分ハルビンへ

▲拓大相撲部十七名同上

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊	一七片六分一五
同 遠限	一六片〇〇分〇
紐育銀塊	三六仙八分一
孟買銀塊	五五留比一六分一五
米英爲替	四弗八四仙四分一
米日爲替	二七弗〇〇仙
米支爲替	二六弗五〇仙
スチール株	五五弗八分一
アナゴンダ株	一七弗八分七

▲棉花

●米棉

限月	相場
現物	九仙八五
十月限	九仙九六
十二月限	一〇仙一四
一月限	一〇仙三三
三月限	一〇仙三八
五月限	一〇仙五七
七月限	一〇仙七二

▲上海標金

	本寄	歩値
	八四一八〇	八四四五〇
	八四三〇〇	八四〇五〇
	八四四〇〇	八三九〇〇
	八四一〇〇	八四一五〇
	八四七〇〇	八四三〇〇

▲大連金鈔票

	近期	遠期
現物	一〇六三〇〇	一〇六三五〇
寄付	一〇六一七五	一〇六三〇〇
近値	一〇六一五〇	一〇六三五〇
歩値	一〇六二〇〇	一〇六三〇〇
	一〇六一〇〇	一〇六二七五
	一〇六一七五	一〇六二五〇
	一〇六三〇〇	一〇六三〇〇
	一〇六三二五	一〇六三二五
引止	一〇六三五〇	一〇六三五〇
高値	一〇六三〇〇	一〇六三〇〇
安値	[illegible]	[illegible]
出來高	九九分	一三八分

各地市場

▲大阪三品

限月	前	後
當限	二一八九〇	二一六一〇
九月限	二一〇一〇	二〇九〇〇
十月限	二〇四〇〇	二〇三七〇
十一月限	二〇〇九〇	二〇〇二〇
十二月限	一九九四〇	一九八七〇
一月限	一九八三〇	一九七七〇
先限	一九八九〇	一九八〇〇

▲大阪棉花

限月	前	後
當限	五五八〇	五五八五
先限	五七七五	五七七五

▲大阪期米

限月	前	後
當限	三三五〇	三三五五
中限	三三七八	三三七四
先限	三三八五	三三七九

▲大阪株式

銘柄	前	後
大株新	一〇七三〇	一〇八〇〇
鐘紡新	一〇八一〇	一〇八八〇
同新	三二九〇	三三四〇〇

▲同短期

銘柄	前	後
大新	一〇八二〇	一〇八二〇
鐘新	一〇六七〇	一〇六六〇
東新	一八八二〇	一八九二〇

新京市況

特產	現物	出來高
大豆	四三四〇	二車
高粱	五三三〇	三車

大豆十一月限 先物	相場	出來高
寄	一二〇五	一二三五
引	一二〇三	三車

鈔票	錢
鈔票對金票	一〇六三〇
現大洋對金票	一〇一〇〇
國幣對金票	一〇〇九〇
大洋對鈔票	九五四〇錢

お蠶ぐるみの軍服が出來る
滞貨生絲のはけ口として被服本廠で試製中

かねて陸軍被服本廠で試製中であつた絹の軍服が「今度」各隊に交付されて實地試驗が行はれることになつた右は陸軍が羊毛代用としての絹絲に着目し、滞貨生絲の有效なる捌け口として各種軍用被服の製作に從事し、冬物を除いた他の一通りの製品は同廠から試驗部隊たる第一、第九、第十三、第二十の各師團並に關東軍に送付し、それぞれ實地試驗を行つて一定期日までに成績の報告をなす筈である而して試驗の項目としては(一)保存の良否、(二)冬物や毛布の保溫及び夏物の防暑の効果、(三)雨雪の及ぼす影響、(四)染色堅牢の度、(五)縫合及び手入の難易、(六)洗濯及び補修費の多少等があげられてゐる、右試驗品は

「地質」の原料を概ね羊毛と生絲との半々使用であるが、中には全部生絲を用ひてゐるものもある、一例を擧げれば下士官、兵用の軍衣袴は表地は羊毛と生絲の半々、裏地は生絲と綿絲半々で出來てゐる、又夏衣袴は綿絲と生絲の半々である、毛布の如きは經が生絲で緯が下級羊毛でつくられてゐる、特に目を惹くのは軍衣、夏衣、外套の肩章は星章を除く外全部生絲製であつて從來の銅はメツキされたモールや金線が全部生絲で作られてゐることである、而も体裁は頗るよく價格は從來の半額とあつては試驗の

「結果」が良好なれば國產生絲の羊毛代用は種々の意味に於て多大の福音といはねばならない

佳木斯移民
慰問金募集は十五日まで

無味乾燥なる荒野で何一つの慰安もなく默々として開拓の鋤を取つてゐるチヤムス移民團一行に心からなる慰問品を送呈すべくさきに地方事務所社會係に於ては大々的にこれが慰問品の募集を行つたが主旨に賛同した市民の熱誠によつて屆けられた食料品、日用品等の慰問品は同係に山積されてゐるが、來る十五日を以て一先づ受付を締切る事になつてゐるから希望者は其れ迄に至急屆けられたいと

日滿青年結合は
東亞大團結の先驅だ
離滿に際し學徒研究團挨拶

旺盛な學的要求と日滿青年の精神的結合を目的に來滿した滿洲產業建設學徒一行は二旬に亘る視察も終へ多大の成果を收めて十日午前六時新京出發裏日本經由で歸滿の途に就いたが出發に際し左の如く挨拶をなした

我滿洲產業建設學徒研究團は渡滿以來既に二旬以上に亘り南は山海關より北は北滿の沃野に亘り、その厖大なる國土の大半を踏破し殆んど完全に豫定の行動を終り今や將に歸國の途に就かんとす

×

惟ふに本團はその編成に於て既に全國百七十有余の大學專門學校より選拔せられたる、教職員、配屬將校、學校生徒を包含し、その數に於て實に千二百の多數に上り、その收むる所のもの亦專門多岐に亘り、加ふるにその旅程は一閱月の長きに亘れり、かくの如きは實に未曾有の企てにして之が計畫並に實行に多大の困難を伴ふ可きは之を豫見するに難からず、ためにその成否に關し多大の疑問と危惧の念とを抱けるものなきに非ざりしも、關東軍、滿洲國政府を始め滿鐵其他日滿公私諸團体の熱誠なる御同情と御後援とにより幸ひ何等言ふに足る可き計畫實施上の齟齬を來す事なく衛生狀態も亦概ね良好にして一名の犧牲者をも出す事なく有形無形上特に精神的に豫期以上の效果を收め、一つは、以てこの種壯擧實現の可能性を如實に證明し、一つは以て滿洲國を正當に理解すべき基礎的知識を獲得し併せて將來の指導原理を把握し鞏固なる信念の確立に資するを得たるは本團の最も欣快とする所なり、殊に各地に於ける交驩により得たる日滿兩國青年の融和信睦、聯盟は日滿兩國共存共榮の礎石として役立つのみならず、實に東亞大團結の先驅として充分の效果を收めたることを信ず

×

然れ共本團は決して單なることの目的の成果を以て滿足することなく、進んで長き將來に亘り團の生命を確保し既得の基礎の上に立つて愈々研鑽の功を積み全國民に其信念と覺悟とを移入し以て覺醒と奮起とを促し相率ゐて滿洲國の健全なる發達に貢獻し皇國の世界的使命の遂行に邁進せん事を期す茲に謹んで在滿關係各位に衷心より感謝の誠意を表明すると同時に將來への決意を述べ以て訣別の詞に代へる

昭和八年八月十日　滿洲產業建設學徒研究團

帝都防空演習
愈よ夜襲に入る
第一日目の情況

〔東京九日發國通〕帝都防空演習第一日目の狀況左の如し

「空襲」午前九時微かなる爆音を帝都の北方の空に聞いた、愈々待ちに待つたであるビルディングの上から電車の窓から人々の眼が一齊に大空に集注され、まこゝに大震災以來の全市民的昂奮の坩堝は沸き返る、やがて爆擊機が敵乍ら堂々銀翼を連ね、三機編隊の勇姿を現はし、王子、板橋へと機手を延ばし、燒夷彈、瓦斯彈、化裝爆彈を續々落下するこれに對し王子區防護團を始め各防護團はヘルメツト帽に防毒マスク姿も勇ましく灼熱の地上で防火防毒救護等の訓練を敏速に行ひ數ケ所の陣地から高射砲が一齊に十字火の火蓋を切り、砲擊帝都の空にこだましてさながらの修羅場を展開して敵は十時姿を沒したが

「市民」の安堵する間もなく正午敵機八機再び空襲を敢行、丸の內上空で俄然壯烈な立体戰が開始され、一機は遂に射落されたが、防衛司令部まで爆擊、銀座に火災起るなど猛烈な攻防戰を展開した、後敵は悠々姿を消した、更に午後二時東北の空に三度現はれ、サイレンを鳴らす、前にもまして響き亘る、炎天の空を眞一文字に今度は瀧の川中野へと敵機の容赦なき猛擊行はれ防護團の活動に依り神田ニコライ會堂は忽ちもうもうたる煙幕に依つて完全に掩はれた、この怪狀を放送するJOAKの移動マイクロホン自動車は銀座、新宿等をリスの如く縫ふて活動し防護作業や町の風景を放送し、かくて異常な

「緊張」は夜に入ると共に益々高潮に達し燈火管制が布かれて凄壯な氣分漲り帝都夜襲の時間も刻々迫つた

防空演習の結果

〔東京九日發國通〕關東防空演習統監部では晝間演習の成果に就き左の所見を發表した

一、常盤線の監視所は監視する歩哨逸早く敵機を發見し報告迅速で防衛司令部では時機を失せず命令を下し、訓練の整頓あるを信ぜしむ

一、本日の天候は空襲に好適の條件を具へこれに反し防衛軍は監視所にて音は聞き得るが機影を發見せず進路や方向の判斷困難で高射砲もその偉力を發揮し得ず、防空飛行隊の出動も時機を失しやすい、斯樣な日の空襲に對する覺悟を切望する

十月一日から
新京、雄基間直通運轉
一夜泊りが一晝夜に

新京、東京間の短縮を目標に鐵路總局では種々具体案を練りつつあるが十月一日よりの滿鐵線ダイヤ改正と同時に新京、雄基間の直通列車を運轉することとなる模樣で、この實現により新京、東京間は劃期的短縮を見、從來敦化及圖們に各一晩づつ泊らなくてはならなかつたのが、この夜間運轉の直通列車運行により僅か一晝夜で新京、雄基間を走破すべく、各方面より非常な期待を以て見られてゐる

歩兵學校教官木村大佐夫人
自殺を遂ぐ

〔千葉發〕千葉縣市川町七七一千葉歩兵學校教官歩兵大佐木村民藏氏夫人あき子さん(四二)は八日午前一時頃自宅庭內の梅の木に扱帶をかけ頸をくゝり自殺を遂げた原因目下不明

大西洋横斷伊國機
又復一機顛覆
死傷者を出す

〔ポンタデルガダ九日發國通〕歸還飛行完成を控へ伊太利飛行艇隊中一機は當地で顛覆一名溺死し、三名負傷したがこれで出發より二機破損したこれで歸還は廿三機となつた

十日リスボンへ

〔東京九日發國通〕中部大西洋を美事横斷に成功したイタリー空軍編隊機は八日午後七時アゾーレス群島着明早朝リスボンへ飛行の筈である

馬船口で
邦人拉致さる

〔ハルビン九日發國通〕土木工事請負業長谷川組の下請負人中尾德四郎(三九)は八日呼海線の起點馬船口より工事現場に向ふ途中匪賊のために人質として何れかへ拉致されたことが判明し松浦警察隊、馬船口警備隊は匪賊の巢窟を嚴探中であるが安否氣遣はれてゐる

河上博士
獄中の死を覺悟

〔東京九日發國通〕河上博士の辯護士鈴木芳雄氏より九日市ケ谷刑務所に博士を訪問控訴するか否かの意向を質すところあつたが、右につき鈴木辯護士は語る

博士は獄中で死することを覺悟してゐるらしいが周圍のものとしては、それは餘りに悲壯であり、惜しむべき純情の學者でもあるので控訴して出來るだけ減刑に努めたいと考へてゐる

ハイラルに
白露少年團編成

〔ハイラル九日發國通〕當地白系露人間では豫ねてボーイスカウトを組織せんとする計畫があつたが八日午後九時より露西亞人民會に於て第一回會合を開き大綱を決定、近く具體化する運びとなつた、入會の少年達は露西亞人民會附屬青年團員及び中學生が主なるものであり、近くハルビンより指導者が來會する模樣である

不時着の田中機
搭乘者依然行衛不明

〔ハルビン九日發國通〕去る四日ハルビンの西北約三里の草原に不時着陸した田中中尉西ケ谷軍曹の消息は九日に至るも杳として判明しないが種々の情報を綜合すると匪首双龍が部下約十四名と草原に休憩中右○○機が低空飛行中これに發砲○○機は二千米前方の草原に不時着陸し匪賊は飛行機の機關銃を取り外さんとしてゐる際折柄松花江を溯航して來た江防艦が不時着陸地附近に向つて砲擊したので匪賊は何れかへ逃走したらしいが搭乘者は依然行衛不明でその安否頗る氣遣はれてゐる

長春縣內の
政治工作及掃匪開始
新京治安維持委員會の活動

軍部新京の治安確保の爲め設立された新京治安維持委員會は數次に亘る會議開催の結果治安維持方策の具體的審議も終つたので委員會の事業として八日より新京警備隊が滿洲國獨立騎兵旅、長春縣警察隊及び各關係機關と協力し一齊に長春縣內の掃匪及び政治工作の積極的活動を開始したが長春縣內には現在二三十名集團の小匪散在するのみで今回は專ら自衛團の改編、銃器の取纏め、縣民に對する王道主義の普及等に主力を注ぐ筈である

契丹文化を尋ねて
鳥居博士來滿

〔大連九日發國通〕上智大學文學部長鳥居龍藏博士はきみ子夫人、令孃みどりさん、令息龍次郎君同伴九日入港のうすりい丸で來滿した、博士は滿蒙の人類學、考古學の遺跡を探すため從來數回來滿したことがあり今回は熱河省を中心として榮へた遼の契丹文化の遺跡を尋ねるためで錦州、北票を經て義州、凌原、承德、赤峰、烏丹城等を巡り最後にカラチン王府を訪問、十月初旬歸京の豫定である

上海丸トランク詰死美人
益々迷宮に入る

〔東京九日發國通〕神戸港に於て起つた上海丸のトランク詰め死美人事件に就ては兵庫縣警察部が極力調査を進めてゐるが、九日に至り右屍体の身元が横濱市新山下町一支那人理髮職陳永源妻陳巧英らしいとの情報があつたので神奈川縣警察部では直ちに取調べに着手した結果同人夫婦は昭和三年四月頃右の處に理髮店を開いたものであるが巧英は生來頗る多情で情夫を四五人も持ち豫て縣警察部でも捨て置けずと上海に退去せしめたものだが身長その他何れも死美人の人相と相異し只耳飾だけが符合して居るのみであり一方上海にも何等確實な情報なく事件は遂に迷宮に入つた

栗原總領事
置土產の庭球優勝カップ
十三日爭奪試合

栗原新京駐在總領事は今回天津に榮轉を機に新京庭球部へ優勝カップを寄贈したので同庭球部では之がカップ爭奪試合を來る十三日午前九時より新京警察コートに於て開催する事となつた、なほ出場チームは全新京鐵道軍、全地方軍及滿洲國側の三チームで當日は定めし盛況を呈すべく期待されてゐる

チチハル
附近蟠居の
海龍匪賊潰滅

〔チチハル九日發國通〕三日午後三時景星縣頭站屯に匪首海龍の率ゐる匪賊來襲したが錫順○○隊長は時を移さず部下二〇〇名を率ひて現場に急行カルル河にて約二時間の激戰の後匪首海龍を射殺した

拓大相撲部來京
十三日全新京と對戰

新京地方事務所社會係では拓殖大學相撲部選手十一名の來京を機に來る十三日同係主催の下にオール新京軍と一戰を交ゆる事となり頻りに選手物色中である場所は新京神社境內で擧行、特に今回は入場無料にて一般に開放する筈である

遼河水運
南下穀物激減

〔營口九日發國通〕七月中に於ける遼河水運による南下穀物は一一〇〇噸で本年度最低記錄を示した、右は沿岸に尚ほ小匪賊出沒するためでこれを前月に比すれば二〇八五噸前年同期に比較すれば一六五八噸の激減を示して居る

大連勝つ
對吹田野球

8―6

〔東京九日發國通〕都市對抗準決勝京城對八幡戰は九日神宮球場で開始されたが十A對九で京城辛勝、大連對吹田戰は昨日に引き續き開始され八對六で大連の勝利となつた

ガソリン
六社協定
商工省が仲介に

〔東京九日發國通〕六月滿期の日石、小倉、三菱、スタンダード、ヴアキユアム、ライジングスン、ガソリン六社協定は新協定の取極めに就き折衝中であつたが、三菱、小倉の擴張により協定數量の變更を主張して成案出來ず七月迄舊協定を延長してゐたが、此の間松方露油の入荷によりガソリン界は混亂狀態に陷り憂慮すべきものがあるので商工省では新協定案として

一、大体從來の割當量を基準とすること

一、本年度消費自然增加の二百萬箱を其の半分は六社間に平等に割當て殘餘の半分は各社の販賣能力に按分すること

を提示した所、內地會社は卽諾したが、外國會社に難色あり商工省は外國側が原案に贊成出來ぬ際は輸入總量を削減する用意ありと云ふ、又松方露油は六社間の協定が出來た後協調を勸告する豫定である

小山憲兵隊長
十六日朝赴任

廣島憲兵隊長に榮轉した小山前新京憲兵隊長は十六日午前九時新京驛發ハトで凱旋赴任することになつた

井上警部歸任

旅大方面に出張中の井上新京署保安主任は九日午後歸京した

堀靜馬翁
三年忌

十一日は物故した長春の草分け堀靜馬翁の三年忌に相當するので嗣子保次郎氏は鐵北共同墓地に墓標を建立し、同日午後五時半からそこで供養を行ひ引つゞき太子堂で法要を營むことゝなつて緣故ある人々の參會を希望してゐる、尚共同墓地參詣の人々には乘合自動車を用意してあるから午後五時迄に太子堂に集つて貰ひ度いと

けふの銀相場

鈔票對金票	一〇六[illegible]
現大洋對金票	一〇一[illegible]
國幣對金票	一〇〇[illegible]
大洋對鈔票	九六[illegible]

公示催告

滿洲國新京南滿洲鐵道株式會社附屬地入船町三丁目二番地
申立人　李鍾元

右申立人ハ左記表示ノ證書ニ付公示催告ノ申立ヲ爲シタルニ依リ其所持人ハ昭和九年二月二十日午前九時迄ニ當館ニ權利ヲ屆出テ且證書ヲ提出スヘシ右期日迄ニ屆出及提出ヲ爲サザルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアルヘシ

昭和八年八月三日
在新京日本帝國總領事館
領事　花輪三次郎

目錄
一、證書ノ種類　倉荷證券
一、金額　金一千圓也
一、證書番號　一〇三八號
一、交付者　國際運輸株式會社新京支店
一、證券作成年月日　昭和八年七月二十一日
一、品名　紅松角材一車三十本
一、寄託者　新京協和洋行
一、最後ノ所持人　李鍾元
以上

艶魔地獄

（四）

玉水三郎（作）　長谷川小信（畫）

金藏破り（四）

「田村阿部兩邸の金藏を破つて千兩宛を攫つた賊は確に一人で、浪人體といふより外、少しも手懸りなく、此春から今日まで、殆んど八九箇月といふもの、何者の仕業とも判らずに居るところへ、又候此の師走に加賀家の金藏を破るとは……假令へ金子は奪ひ損じたにせよ……重々憎まる奴。確に同じ賊であるの」

肝心大藏道十郎は嘆息した。手先の燕の太吉、下ッ引の林藏は目を圓くして、

「旦那、林藏と相談して、一つ手柄をして見てえと思ひやす」

「大藏の旦那、太吉兄イもわしももうコレ十年から御用を勤めてゐるんだ。一番腕を揮つて見やすから、マア見てゐて下せえ」

太吉は京橋木挽町に、可なり大きな一膳飯屋の店を持つてゐながら、道樂で手先になつてゐる。目明し岡ッ引以上の手腕を有し、燕の太吉と言ふ綽名で二十五の歳から、三十八歳の今日まで、十三年の經驗者である。

林藏も二十の歳から、下ッ引となつて、世間からは犬とか猿とか言はれながらも、是亦好きで十手捕繩を、光榮として持ち歩く、物好きな男であつた。

又一しきり盃は飛んで、三人は泥棒話に花を咲かせたが、暫らくすると又己等の職掌の話になつてしまふ。

「女の話しが一番罪がなくつて可いの。だが火つけ盜賊、賣淫斷り其他どんな一件にも、確に女の付きまとはぬものはないの」

「全くだ旦那、今度の金藏破りも女から手を付けて見るに限る。此奴二千兩も物にしてゐたら、定めし贅澤に暮らしてゐやせうから、藝者三味なんかするか、それとも女郎賭博に寮間があるかも知れねえ」

道十郎は一寸考へて、

「好い所へ目を付けた。だが此方の思ふ通りの壺にはまるものぢやない。唯乙と初めに見込んだ所は違はないものである」

第六感の働きを道十郎は知つてゐた。太吉は、

「さうですよ。初めにコレと睨んで置つたら、此方の目が惡いんで……」

林藏はもう醉ひしれてゐるが、勘所だけはよく耳に入つてゐる。

「旦那、わしア怪しいと睨んだ者もありやすぜ……ナアーンだ、盗賊が浪人者の金藏破り、三度と重なつてゐるんだ。判らねえといふチヨボ一があるもんか」

太吉は制して、

「コレ〳〵旦那の前で、チヨボ一とは何だ。ちつと考へて物を言へ」

大藏道十郎は笑つて、

「アッハヽヽヽ。チヨボ一も丁半も宜からう。人間樂しみがなけりや生きて居られんのだ。林藏の道樂も知つて居る」

太吉も林藏も此一言には、頭をかいた。

それは太吉も林藏も、科人を召捕る役目でありながら、賭博だけは自ら科人となつても、止める事の出來ない人間なので、もう返辭は出來なかつた。

話頭を轉じた道十郎。

「先づそれは夫として、やつぱり美人は好いな。崎山隼人の娘、姉も好いが、妹も好い」

「アッハヽヽヽ、旦那は大分御執心と見えますな。お世話しませうか……アッハヽヽ」

太吉は笑ひ轉けんばかりであつた。けれども眞面目な道十郎。

「イヤ〳〵美人に目を着けるは拙者ではない。實は上役にあるのだ」

「へエー何方で……」

「それは言へん」

「そんなら御奉行樣で」

「違ふ〳〵」

「ぢやア……斷らと、ちよいと心當りがねえが……なア林藏」

「太吉兄イ、誰でも可いや探り序に、崎に行つたお菊の妹お久賀の事をちよつくら聞いて見て旦那へ申上げやうぢやねえか」

「フン、それも可い」

太吉より林藏より眞剣な道十郎は、何故か崎山隼人の娘二人の事で頭が一杯になつてゐるらしい。

八月十一日 舊六月二十日 金曜 己酉 先勝 除 婁宿

●一白の人　新事業には不利多く舊態を守るが安全なり　乙と巳と丙が吉

●二黒の人　上下内外の親交を得れば應分の發達を遂ぐ　乙と壬と癸が吉

●三碧の人　援助引立を受けて活動力を增し志望を達す　乙と丙と庚が吉

●四緑の人　氣運旺にして大功を奏し活躍自在なる吉日　丙と庚と亥が吉

●五黄の人　吉なるに似て邪道に誘はれ間違を起し易し　甲と乙と癸が吉

●六白の人　豐富の財も袋の口を締めざれば散逸すべし　乙と癸と寅が吉

●七赤の人　我儘勝手を行ふ時は意外の惡化を呈する日　乙と丁と癸が吉

●八白の人　物事躊躇せず勇氣を鼓して進むに利ある日　甲と壬と癸が吉

●九紫の人　華美を戒しめ本業を守りて災禍を防ぐに吉　壬と癸と丑が吉

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

發行所 新京日日新聞社

重なる外務省の失態に非難の聲囂々

シムラ會商外務案に 農林、商工兩省絶對反對表明

（東京十日發國通）外務省がシムラ會商對策として蘭貢米の輸入禁止緩和と銑鐵關税引下げの案を作つたのに對し農林省、商工省は絶對反對で右に關し米穀部長は來栖通商局長を訪問して、蘭貢米問題は撤回方要求する事に決定した

農林省としては米穀政策の建前及び本邦農民の利害關係から絶對反對だと原案撤回を要求した、商工省でも吉野次官寺尾貿易局長銑鐵問題に就き協議の結果、十日來栖局長に撤回方要求する事に決定した

蘭領印度に 輸入制限令敷かる 最大打擊は日本品

當業者が自發的對應策考究

（東京十日發國通）最近蘭領印度政廳より外務省に對しセメント輸入制限に關する「提案」をなし、若し右提案を受入れざるに於ては日本から同地に輸出する他の一般商品に對しても右宣言を延長すべき形勢にありたるを以て外務省通商局は當業者を勸說し右提案を受理し、日本から同地方への輸出年額六千萬樽を今回三十萬樽に制限すべき協定を締結した、然るに其後同所より外務省に達したる情報によれば蘭領印度政廳は同國民參議會に對し非常時輸入制限令案を提案し、同國へ輸入される一般商品に對し必要に應じ之を制限し得る權能を政廳に付與せしめんとし、右は近く同參議會を通過せんとする見込である、右制限令の目的は勿論オランダ及び蘭領印度自体の產業保護を目的とするものであるが、重なる目的は日本品の輸入防遏にあるので右制限令施行の結果直接最も大なる「打擊」を受けるは日本より輸出するビール（年額百五十萬圓）であるが、尚其他にも綿製品があり當業者側では自發的に之が對應策を講ず可く南洋協會から調査員を派遣し實情調査を行ふこととなつた

蘭領印度の排日氣勢 當業者大憤慨

（東京十日發國通）南洋協會への情報によれば、蘭領印度で極端な排日形勢が「最近」現れた右は外務省通商局の手落であるとて南洋協會貿易業者は憤慨して居る、蘭領印度は國內產業保護のために日本よりのセメント輸入に極端な輸入制限をなし、昨年度輸入額六十萬樽に對して本年度は卅萬樽に制限されたが、其際通商局では蘭印總督府今次の制限はセメントのみで他の商品には及ぼさないとの意向であるから强硬な態度を示す事は却つて不利だと輸出業者を泣きねいらせたが、蘭印總督府では全般的な輸入制限をすることとなり、制限令は近く總務參議會で可決される形勢である、吾商品で最も打擊を受けるものは綿糸布及びビールであり、綿糸布は「日本」よりの輸入總額一千八百五十六萬ギルダの約七割に及ぶものだ、南洋協會は外務省を賴みとせず、協會理事泉良造氏は貿易促進を圖る爲にチエリボン丸で同方面に急行した

議事手續の外大体成案を得

シムラ、ロンドン兩會商

（ロンドン九日發國通）松平大使は九日英國商務省を訪問日印シムラ會商並に日英民間協議會の議事手續に關し意見の交換を行ひランシマン商相の對日復答に對する日本政府の正式回答を手交した、目下商務省に於て愼重審議の諸點に就ては改めてランシマン商相から松平大使に對し書翰を以て通達することになつたが右は主として議事手續に關する諸點で、之を除いては大体の成案を得た模樣で商務省當局では會議の開明切迫と共に萬端の準備を急いで居る、尚民間協議會に出席する我が綿業代表岡田源太郎氏一行は今朝東京驛發明十一日橫濱出帆の秩父丸で米國經由渡英することとなつた

英國の保護貿易と關税政策の將來 其の持續性が問題

法學博士 蘆田均

英國が昨年一月から實施した保護貿易政策といふものはどういふことになるかといふと、この保護關税を課するやうになつた二つの動機から話さねばならぬ、由來英國は數世紀以來自由貿易國であり、自由貿易政策が英國の通商政策の根本になつて居る、この政策は第十九世紀の世界に於ては一番利益であつたが第二十世紀、殊に大戰後に於ては、どうしても自由貿易ではやつて行けないといふことになつたそれ故に昨年の一月から保護貿易を採つたといふことは英國としては實に思切つた一大轉換策にして、余程の決心を以て行つたものと思ふ而してその保護關税を課する最初の目的は、財政的に收入を增すことにあつたためこの方は今日既に着々目的を達し莫大なる關税收入を殖やしてゐる、次は外國の輸入品を防遏して莫大な輸入超過を成る可く防がうといふ目的であつた

所が英國が保護關税を課けると同時に、今度は英國貿易關係の深い國に於てはやはり報復的に税を課け出した所が可なり多くなり、例へばフランスは、英國と石炭輸入課税問題で爭つた事實がある、外國の輸入品が高くなれば隨つて勞働者は賃銀の引上げる要求をし、生產費を下げようといふ政策が今度の保護關税に依つて如何に矛盾した結果を生ぜしめたかは再言を要しないのである、それ故英國が輸出貿易を妨げるやうな關税政策に依つて經濟界を建直さうといふことは全然矛盾であるといふ議論が擡頭して來たのである、殊に現在のやうに世界的恐慌が暴威を振つてゐる際、各國爭つて保護關税を課ける次にその國內の市場をだんだん世界の市場から獨立させようといふやうな政策を採ることになれば、世界の經濟界は永久に良くなる時機はないではないかといふ說が最近になつて可なり强く出て居るのである、殊に英國の如くどうしても國際市場に賴らなければならぬ狀況にある國例へば原料品、食料品は殆ど全部輸入して、製造品の多數は外國に賣出さなければならぬといふやうな國柄で、斯ういふ矛盾した政策を採ることは英國經濟界の前途に暗雲低迷し將に業界暗礁の時代ともならう、故に結局英國を建直すには產業の開發と、國民一致團結の節約にまたなければ財政と產業を救ふことは出來ないといふやうな議論が目下英國內に一大旋風を捲き起さんとしてゐるのである

大型潛水母艦 大鯨十一月末竣成

巡洋艦鈴谷建造命令出づ

（橫須賀十日發國通）海軍工廠で建造中の大型潛水母艦大鯨は十一月末竣成するので第一次補充計畫の八千五百噸巡洋艦鈴谷建造方が命令された

白耳義資本團 滿洲國實狀を調查

投資準備のため

ベルギー本國資本家團は曩に佛國海外發展協會が資本家と共に滿洲投資のため投資調查會を組織したことに刺戟され深甚の注目を拂ひつつあつたが、今回本國より貿易商元陸軍大佐シエヴアラレー氏が資本家團の內意を受け東京經由去る八日新京に到着目下ヤマト、ホテルに滯在し滿洲國實業部及び關係各方面を歷訪滿洲國內の產業開發の現狀及財界の模樣を聽取し資本投入の準備的調查を行つて居るが滿洲國の產業開發に對する列國の注目を裏書するものとして興味を惹いて居る

滿鐵新株公募

（大連十日發國通）滿鐵增資株百二十萬株の正式公募引受けは來る十一日より十五日迄內地各地を始め大連、奉天新京等の滿洲各地申込取扱所及取次店に於て一齊に引受けを開始することになつてゐるが、大阪野村證券株式會社、藤本ビルブローカー證券株式會社、株式會社濱崎商店、株式會社大阪屋商店、大阪商事株式會社、株式會社高木商店、名古屋山一株式會社黑川商店、安藤竹次郎商店等では推奬狀を各方面に配布し、東京は早くも七圓乃至九圓のプレミアムを報じてゐる

尚滿洲に於ち申込取扱所は朝鮮銀行大連、奉天、新京各支店、取次所は五品代行株式會社、德泰公司、山田商店等である

唐山山海關間 北寧線に引きつぐ

從來奉山鐵路局において運轉中の唐山、山海關間の鐵道は北寧鐵道局にひきつぐこととなつた

先方に誠意なく 一方的廢棄通告した

北鳥兩協定廢棄に關し 村上滿鐵理事語る

（大連十日發國通）北鐵並に鳥鐵に對する兩協定廢棄通告に就て村上滿鐵理事は語る

兩鐵道に對しては之迄十數回に亘つて改訂交涉を提議したが先方に誠意なく遂に一方的廢棄通告の已むなきに至つた、廢棄通告に對して兩鐵路から何か協定存續方の回答を提示して來ないかと云ふのか夫れは判らぬ然し從來の經過から見て只の口頭のみの誠意披瀝だけでは受付けられぬ鳥鐵よりの拂戾金確保に就ては良い時機を見て適當の方法で回收するつもりだ

明年度豫算は 新事態に應じ積極的に

―八田副總裁談―

（大連十日發國通）八田滿鐵副總裁は十日記者團との會見に於いて明年度豫算編成問題其の他に就て左の如く語つた

明年度豫算編成方針は總裁や私の考としては滿洲の新事態に應じて與へられた會社の使命に向つて積極的に進んで行きたいと思つて居る、從つて各部局を指つて居る人の頭も非常に積極化して居る、しかし總てに限度が有り緩急の順序が有り如何に查定するか今の處はつきりしたことは云へぬ、在來の事業例へば地方行政等も經濟的に投資せねばならぬので仲々難かしい問題だ炭礦會社の設立も決して行惱んで居る譯ではなく順調に進捗して居る、今回設立されることになつた運輸委員會は重役會の諮問に從つて滿鐵、北鮮鐵、滿鐵線全般の運輸最高根本方針を決定する最も權威を持つ機關で其答申は重役會議に附されて社議として決定する譯だ

來る十四日 朝鮮銀行總會

今期配當四分に內定

朝鮮銀行では來る十四日東京支店に於て第四十八回通常株主總會を開催、本年上半期末の貸借對照表財產目錄、損益計算書を附議した上利益金分配案を決定するが當期の損益計算書內容は左の如し（單位圓）

▲利益
利息 三、三五八、八六八
割引料 八五八、四五一
手數料 二六六、九六四
有價證券利息及配當金 二、四八六、五二五
有價證券賣買償還益 一〇五、三六四
外國爲替益金 一八八、八二五
雜益 一二三、一一三
前期繰越金 二二四、四八四
合計 三、六八四、七八〇

▲損失
利息 二、六五九、八六三
割引料 三三、三一〇
手數料 [illegible]
外國爲替損 [illegible]
雜損 六、六〇三
債權銷却 [illegible]
有價證券價額銷却 [illegible]
建物價額銷却 一八七、七三〇
給料 一〇〇、〇〇〇
旅費 七四四、八〇八
諸税 四三、九六五
營繕費 一八八、六九一
營業費 一九九、三一五
利益金 一、一三六、一〇四
合計 三、六八四、七八〇

即ち利益金は前年同期より十一萬圓の增加となりこれを左の如く處分利益配當年四分の据置と內定してゐる（單位圓）

當期總益金 三、四七〇、二九五
當期總損金 [illegible]
差引
當期純益金 九三五、六六八
前期繰越金 二四四、四六五
合計 一、一八〇、一三三

これが處分
▲損失補塡準備金 三五〇、〇〇〇
▲配當平均準備金 五〇、〇〇〇
▲役員賞與金及交際費 五〇、〇〇〇
▲舊株配當金 三〇〇、〇〇〇
▲新株配當金 一〇〇、〇〇〇
▲後期繰越金 三三〇、一三三

八月上旬 十六港外國貿易

（東京十日發國通）大藏省發表、八月上旬十六港外國貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出 五七、二二六
輸入 三八、九八〇
合計 九六、二〇六
出超 一八、二四六
一月以降累計
入超 一五〇、五四四

改正關税は果して滿足なりや

當業者の意見を聽く（十三）

×ボツルは沸る×

鑛業用 農業用 機械及部分品

農業用機械及部分品、日滿經濟ブロツク、及地質的に、地理的に滿洲國を觀察する時、農業及鑛業は滿洲國基本產業の最重要且つ最適產業であるは言を俟たぬものである、而して滿洲國は成立以來此點に「立脚」し愼重なる態度と綿密なる成算の下に、よく國家百年の大計を樹立し、着々その計畫を進め從來の小規模且つ時代遲れの經營方法により建國僅一年有餘にして漸次近代科學を應用した世界的レベルに引揚げ統制的、合理的經營方法に急テンポの轉向を辿りつつある事は日滿兩國の爲慶祝に耐へぬと共に當局者の努力を大いに多とせねばならぬ、而してこの結果今回の新品に對する輸入税率改正となつたものである、卽ち近代科學を應用世界的レベルに引揚げつつある爲勢ひ各種の「機械」の使用となり、これが新に輸入税制定の運びとなつたのである、

一、農業用機械及部分品

新品は從來五分の輸入税が課せられてゐたのが無税となつたもので、勿論滿洲國農業立國の立前から、これが旺盛を期するべく免税となつたものである、而してこの改正は滿洲に於ける農業が小規模より大規模に移りつつある事を示してゐる、今次の改正には何人と雖も疑義、不當を叫ぶものはなく一樣に政府の處置に對し滿足してゐる、

二、鑛業用機械及部分品

今次の改正に適用される機械は鑿岩機、截炭機、大型坑內通風機、卷揚機、道探車、其他鑛山用機械「並に」熔礦爐、製鋼爐、鑛爆爐、堅延機、クラシヤー、其他撰鑛精錬用機及附屬品、部分品にして、從來滿洲ではこれ等の機械は殆ど使用されず、從而これが輸入税率はなかつたが建國以來殷盛を極める、鑛業に伴ひ、此等の機械に對する需要は漸次多額に上り、爲にこれが輸入税率制定を余儀なくされたもので、滿洲國の爲大いに喜ぶべき事である、而して制定の結果による税率に對しては種々に意見はあるが、關税收入を滿洲國財政の大なる一助とする現在に於ては先づ妥當と見るの外はなく諒として受入れるべき「性質」のものである、しかしながら滿洲國の地質上より見て鑛業は欠くべからざる產業の一であるが故に、これが助長の意味を以て將來此等機械類の輸入税免除は又當然であらう

キユーバ動亂に ル大統領聲明書を發表

（ハイドパーク（ニユーヨーク州）九日發國通）ル大統領は九日夜キユーバ政府に對しその經濟的福祉の爲政治的動亂の終熄を希望する旨警告的電報を發すると共に駐米キユーバ大使シンタス氏を招き情勢改善に關し、嚴重警告する所あつた、シンタス大使と會談後ル大統領は更に左の如き聲明書を發表した

予とシンタス大使はキユーバの情勢就中其の經濟的狀態に關し、意見の交換を行つた經濟不況の問題は此の際極めて直接的な重大性を有するを以て、此の情勢を速かに改善する爲には政治問題の如きは最大の愛國精神を以て遲滯なく處理せらるべきであると言ふに意見の一致を見た

尚ほシンタス大使は右の旨本國に通達する筈である

第五回太平洋會議に 四氏出席

（バンフ九日發國通）第五回太平洋會議は十四日より二週間カナダ、ロツキー山中の景勝地たる當地で開催されるが其れに先立ち七日より準備會議が開催され日本よりは那須皓、高木八尺、高柳賢三、鶴見祐輔の四氏が出席してゐる、新渡戶博士一行十一名は十四日午後著の豫定である

九年度豫算 各省新規要求額

（東京十日發國通）新規要求は提出遲滯の農林省が九日提出したので大藏省の外全部出揃つた（單位百萬圓）

外務省 一三　商工省 一六
陸軍省 一〇八　內務省 一八五
海軍省 四三〇　遞信省 一九
司法省 四　拓務省 一五
文部省 一四　農林省 一〇八

此の外に陸軍省の滿洲事件費一億五千萬圓、大藏省の國債利子、爲替差損金約一億圓を加へれば總額約十二億八千萬圓程度で主計局では直ちに說明聽取、九月より查定に入るが新規要求承認額は半額程度の五億位で標準豫算十四億二千萬圓を併せても最初の查定二十億を超させぬと云ふ

八月上旬 重要品輸出入額

（東京十日發國通）大藏省發表、八月上旬重要商品輸出入額左の如し（單位千圓）

△輸出
綿糸 三四八
生糸 一六、四一五
綿織物 九、八五〇
絹織物 一、七八〇

△輸入
綿花 二、九二四

新京傳染病院愈よ近く着工
來年五月ごろに竣工の豫定
日滿共同で設立

新京市公署と滿鐵との間に折衝中であつた新京傳染病院の設立計畫は兩者間に一致をみたので近く正式協定の上愈々來月上旬より工費約二十萬圓で着工することゝなつた、新傳染病院の設立豫定地は新驛北側地帶で入院患者收容力は三百、設立費は市公署、滿鐵の折半負擔とし、病院經費は人口比例により市公署六、滿鐵四の割合で負擔する筈で竣工期は來年五月頃となる豫定

設備完了の滿博
觀光客殺到で活況を呈す

【大連十日發國通】全部の陳列設備を完了した滿洲大博覽會は
＝昨今＝ 漸く油が乘り內地方面よりの觀光團体殺到して博覽會氣分は最高潮に達せんとしつゝあるが、會場內の建物は一號、二號、三號、四號、五號各本館は滿洲及び特設館を持たぬ內地各縣の物產を陳列し別館は機械館、貿易館、建築館、國防館、敎育衛生館に分れ、前に土俗館、滿洲農園あり特設館は滿洲建國館、關東廳館、東京館外二府十縣、北海道、臺灣、朝鮮の外滿鐵、三井三菱等六會社館がある、以上の外場內興行物として演藝館、日光館、其他大小十四の有料興行物が軒を並べ滿博に景氣を添へて居る、事務局では來る十四日國防デーを開催するが國防デーには平壤飛行第六聯隊より一ケ中隊偵察機八機が飛來する外各種の催物あり、滿洲國デーは十五日午前十時より日滿要人の交歡會を行ひ
＝午後＝ 二時より滿洲國軍樂隊の演奏、日滿學生交歡の夕滿洲國警備船の觀艦式を擧行することになつて居り盛觀が豫想されて居る

どこまでも延び行く 首都新京の姿
殖えた筆頭は料亭とカフエー

劃期的躍進を遂げつゝある現在新京に於ける、諸種の營業者數を見るに總ての點が膨脹又膨脹と實に驚異すべき狀況であるが、特に目立つて增加したものは料理店、カフエーを筆頭に新京署調査にもとづく七月現在數は左の如くである、料理店三十三軒、待合一、置屋二軒、朝鮮人料亭十五軒、カフエー三十四軒、旅館三十六軒、朝鮮人旅館四軒、藝妓三百五十八名、朝鮮人五名、酌婦六十七名、朝鮮人百五名、女給二百四十六名、下宿屋二十九軒、朝鮮人下宿一軒自動車百二十台、バス十八台、人力車百七十五台で以前の新京に比して約四倍乃至五倍の增加を示してゐる

西公園の溫室計畫
十一月ごろまでに實現
市民を花で惠む

新京市民の唯一の娛樂慰安場である西公園に對しては、それが新京市民のオアシスとして四季ともに人足を惹いてゐるが、この西公園に對しては種々設備の改善充實が計られ、今年度豫算に計上可決最も注目されてゐる約二萬圓を投じての大溫室の新築及び苗圃の擴張については、當局として請負者と折衝中であるが近く愈々これが解決着工をみる模樣である、工事期間は約二ケ月で今年十一月までには竣成をみるもので、これが完成は設備規模において全滿唯一の公園溫室として出現するもので、寒帶、溫帶、熱帶の三帶の植物の珍奇な種類をもうするものである なほ苗圃には民間一般からの苗木の養成につとめるもので これによつて新京市民は四季美しい花にめぐまれてくるものである

安東治維例會

【安東發】安東縣治安維持例會は八日午前九時より縣公署に於て開催されたが縣內の治安をより以上確保するため大東溝、湯山城、石頭城の各要所を中心に檢問所、望樓、砲台及び步哨所を設置し匪賊の潛入攪亂の防止に努めることに評議一決した

福建共產軍叛亂情況

【東京十日發國通】福建省に於る共產軍の叛亂蜂起に關しては、我臺灣に隣接し臺灣人の居住者及び之に關聯し重大なる利害關係あり且つ南京政府に及ぼす影響は直接我對支政策にも關係あるので、外務省では過般來詳細調査せしめて居るが、九日外務省に詳報が到着した、今回の共產軍は紅軍第十二師長羅炳輝と昨年漳州方面を侵略した林彪兩部隊の大部隊と朱德、彭德懷部隊の一部で總指揮は朱德、兵は四萬で十九路軍の前敵第七十八師は敗退し、八月二日此の中二千名は團長を殺し師長を拉致した、十九路軍の第六十師も大損害を受け大部隊は龍岩方面に潰走した、三日來十九路軍は龍岩を根據とし、漳州から砲兵、飛行機等の援軍を得て應戰中であるが戰況不利で四日夕刻第一防禦線を龍岩一帶に、第二防禦線を敵中及び漳州一帶に第三陣を南靖山城長汀一帶に布いて應戰中であるが、形勢不利で憂慮されてゐる、十九路軍の敗因は共產軍が福建の地理に通じ、十九路軍の聲望地に落ち、土民軍までが反抗し、三十四師三十八師の兵員中には多數共產分子が入り共產軍に內通した爲である

險路百里
樺甸縣の資源を探る（一）

△その一

【國通】愈々出發の七月十九日午前三時にはもう團員一行領事館橫の廣場に集合して出發を待つばかりである

出發だ、鞭をついて勇ましい合圖のラツパに甲斐々々しく武裝をさとのへた立花團長、岡少將に續いて團員一行二十名が凛々しい馬上姿の一列を作る、川本隊長の率ゐる警備隊が後に續いてかん高い馬の嘶きも勇ましく一路西南へ列が動き始める折しも薄闇を割つて雄大な姿を現した太陽は吉林の空を眞紅に彩つて一行の背後から絕大な祝福を浴びせる、胸をはずましてこの壯擧の前に昂奮を覺える團員、馬の脚も輕い、臨江門を通過して溫德河子の橋梁にかゝる橋の袂に副官と共に馬上一行を見送られる中村司令官の勇姿に一同再び感激を新たにして馬をかる、既に吉林を離れること遠く、八時にはもう大紅旗屯にかゝる馬を下りて朝食だ、飯盒の飯に舌鼓を打ちながら一行の面も元氣に輝いてゐる

朝食を了へると又直ぐ出發、松花江に沿ふて水の豐富な絕景を賞讚しつゝ南へ、約一里半大臨旗屯を通過して午後一時十分もう第一日の目的地貴子溝に到着して了つた、上貴子溝は戶數五十戶許りの小さな部落だが、昨年八月匪賊の襲來を受けたと云ふ燒き拂はれた家屋も點々としてゐる、四圍は一面に青々とした畠、大豆、粟、ヒエ、玉蜀黍が綠をたたへてゐる、部落の馬宿にはランプもない七時頃から寢について了ふ、二十日午前二時半起床昨夜の熟睡ですつかり元氣を恢復した一行、東の空が白んで來る頃には上貴子溝を出發して南へと步を進める、見渡すばかりの畑が限りなく廣く玉蜀黍、南瓜粟等を一面に實らせてゐる、山の頂上近くまで耕されてゐるを見て全く滿洲人の農耕力に感服した

上小峰門溝に來るとなだらかな上り坂になる道路も割合に良好だ、一行の頭上では郭公や鶯が、一聲千金と云ふ聲を至る所で恣にしてゐる、馬ばかりの今度の旅行で馬が屁をするのを始めて知つたなどと云ふのが出て來る、談笑盡くるところを知らず、双山峰嶺頂上に掛ると前方部隊から「小休止！」の叫び聲續いて「小休止！小休止！」と後方部隊に傳へられる聲がまるでコダマの樣にひゞき渡る、休憩十五分再び鶯鳴く岡を下る、四面みな綠全く豐饒な畑續きだ、石咀子に着いたのが漸く午前六時朝食だ、きじでも飛び立ちそうな谿谷に臨んで兵隊さんのたいてくれた粟飯の味も亦格別

休憩四十分、きけう、女郎花はぎ、或は月見草等咲き亂れた道、双風嶺を越え十時滿家屯南方高地で晝食十二時四間房に到着した、四間房は第二日目の宿泊地である

四間房、此處も昨年八月匪賊の燒打ちを蒙つたとの事、町は全く荒廢し切つて居る、電柱に「抗日救國軍」のビラが貼り古されたりして居る

早速同行の宣撫班の政治工作が開始される、ビラが貼られる、土民を集めて講演が行はれる、滿洲國建國の意義も土民達の耳には新しい響きをもつて聞えるらしい、學校と言つても極く貧弱な學校がある、流れを圍んで夕食を濟ませ六時から寢に就く

つかれてはゐるのだが九十度以上の暑さにも拘らず溫突を思ひ切り焚かれるのには全く辟易仲々眠れさうもない八時にもなつてゐた、突然傳令が飛んで來た吉林師團部隊よりの電話で一行が吉林を出發して以來約五百の匪賊が我々の彈藥物資を伺ひつゝ尾行してゐると云ふのだ、早速非常警戒を行ひ、門を鎖して全員緊張裡に一夜を明したが流石の匪賊も一向姿を見せる樣子もなく夜は白々と明けて了つた

空襲に備ふる 高射砲の性能
防空機關の大關

高射砲は飛行機と共に、積極的防空に於ける二大主役の一を演ずるものである、今日の進步した科學は、航空界においてのみ發達して高射砲方面を置き去りにする筈はない、飛行機と高射砲との關係は恰も犯罪と探偵術の樣に互に鎬を削つて進步しつゝある現狀である

高射砲は勿論火砲の一分類に屬するものであるが、其の射擊の要領や特性上、一般の火砲と異つた多くの性能を有してゐる

□

先づ第一は射界即ち彈丸の及ぶ空域の廣濶なことである、地上の敵は來る方向が大概定まつてゐるが、飛行機は四方八方からやつて來るので、したがつて方向射界は三百六十度即ち全周に向つて射擊が出來る樣になつてゐる

又敵飛行機は頭の上へ飛んでくることは言ふまでもないから高低射界は零度から八十五度或は九十度に達し、更に頭上を超えて飛行する飛行機を續いて射擊が出來る樣に百十五度に達するものもある

□

第二は發射速度の大きいことである、飛行機の速度は極めて速いので、高射砲の威力圈內に居るのは數分間に過ぎないから、最も短い時間に射擊の目的を達する爲には、發射速度が大でなければならないことは勿論である

此の發射速度を大ならしむるために採用されてゐる主なる裝置は、信管の自動測合裝置、閉鎖機の自動開閉裝置及び彈藥裝塡の自動裝置等である、此等の諸裝置を備へた現今の高射砲は、七糎級で一分間三十發、十糎級と十八發內外の發射速度を有するに至つてゐる

□

第三は初速の大なるを要することである、初速が大きければ經過時間が短く、射擊の結果が射擊の原則に一致し且つ射高即ち彈丸の達する高さを大きくすることが出來る

現今の高射砲の初速は七糎級で每秒八百五十米十糎級では每秒千米に達するものがありその最大射高は七糎級では八乃至九千米から一萬二千米に達するものがあり、十糎級では一萬四千米に達するものがある、此の最大射高の大きいことは、取りも直さず威力圈の大きいことになる

□

尙高射砲には特別の補助機關を必要とする、それは飛行機の高度航速、航路角を測定する爲の觀測具をはじめ聽音機及照空燈等である

要するに、高射砲の效力は單に彈丸が敵飛行機に命中して擊墜させるだけが有效といふわけでなく、射擊そのものによつて敵飛行機の行動を不可能ならしめたり、或は制限したり、或は味方の飛行機の行動を援助する等、種々の效果を有することを忘れてはならない

チブスがボツ／＼ 豫防注射施行
赤痢はやゝ下火となつた

一雨一晴の不順なる季節に煽られ當局係員必死の
＝防疫＝ もよそに猖獗を極めてゐた赤痢も最近漸次下火となり其の影をひそめつゝあるがこれに反してボツ／＼と擡頭して來たチブスが次第に蔓延し、現在入院患者三十三名、パラチブス十名の多きに達して居る、來るべき流行期の九十月頃ともなれば相當の數字を示すであらうと懸念した衞生當局では大童となつてこれが未然防止に努めてゐるが、いよ／＼來る十六日より廿五日迄第一回、二十五日より三十一日迄を第二回として積極的豫防法として注射を實施する事となつた、場所は消防隊で每日午前九時より正午迄一般の
＝注射＝ を行ひ、午後一時より三時迄は取締營業者即ち藝酌婦、女給、雇婦女等の健康診斷を行ひ檢便注射をなす豫定である

北安鎭附近で 邦人强盜に射殺さる

【チチハル十日發國通】去る七日午後六時四十分北安鎭驛附近の池崎忠次氏所有煉瓦工場より現場監督原籍熊本縣球磨郡人吉町二〇五番地早田愛次（四〇）が歸途工場を去る約三〇米附近の人家なき路上にて五名の支那人に短銃で狙擊射殺され、現金五百圓を强奪された事件あり探査の結果、右工場にて早田が金五百圓を懷中する所を目擊した同工場の苦力の仕業とにらみ目下嚴探中である

新京驛で僞貨發見
警察當局大活動を開始

九日午後四時二十分頃新京驛三等待合室出札掛菊池新平が奉天行乘車券を買ひ求めた一滿人が差出した五十錢銀貨が僞造銀貨らしいので直ちに驛派出所へ屆出でた同所で取調べた處右は新京城內東三馬路居住の高樹桐と言ひ右僞貨は大正十四年銘のものと判明した、右報告に接した新京署司法側では最近引續き大正十二、十三、十四年銘の僞貨が各所に頻出してゐるに鑑み、この際徹底的に搜査の手を擴ろげることゝなつた

朝鮮見本市 取引三萬三千圓

七月中大連奉天の兩所にて開催された滿洲見本市に於ける朝鮮よりの出品商品取引高は總額三萬三千圓に達したが其の主なるものはゴム製品一萬八千圓以下綿布、藥品、自轉車等で此の外場外取引としてハイタン一ケ年二千箱（三萬圓）の商談成立した

殉國勇士の墓前に 英靈の冥福を祈る
新聞協會員一行の戰跡視察

新京在留民主催日本新聞協會歡迎立食午餐會は豫定通り午後零時半から新京高等女學校講堂に於て
＝開催＝ 宴に先立ち西中將の歡迎の辭、光永協會理事長の簡單なる挨拶の後高木九州新聞社長の歡迎感謝の詞あり、宴に移り歡談後西中將の發聲で天皇陛下萬歲を三唱、次いで關東軍、日本新聞協會の萬歲を三唱して終つた、斯くて協會員一同は少憩の後南嶺に向け戰跡、國都建設狀況を見學視察の爲車を連ねて出發（途中高木理事外六名は寬城子に赴き殉國將士の靈を弔ふ）南嶺（滿洲事變殉國將士の靈位）前に到着せる一行は殉國將士の墓前に花環を捧げ燒香あつて後軍關係者の說明案內により戰跡視察を終り四時國都建設局に歸着した、國都建設局では結城總務處長外各司科長等一行を迎へ樓上にて國都建設狀況につき
＝處長＝ より說明あり、終つて協會員一同は午後六時より賓宴樓に開かれる鄭總理の晚餐會に臨んだ

新京中央天文臺長 後藤一郎氏着任

新京中央天文臺長に新任された元仁川觀測所長後藤一郎氏は十日午前八時着列車で着任したが語る

全滿の氣象觀測が農業立國の滿洲にとつて重大なる役割をなすは勿論、各種產業の開發方面殊に航空方面に重大な影響があります、滿洲國は天文觀測に關しては未だ何等開拓されて居ないので今後氣象觀測機關の擴充に全力を注ぎたいと思ひます

關東防空演習 第一日 成績良好

【東京十日發國通】關東防空演習第一日敵機二機三崎方面から帝都に來襲、間髮を容れぬ警報に高射砲陣の射擊を浴びて退却、八時十七分と十時の二回に亘る敵の執拗な來襲に帝都は燈火管制布かれ、完全な闇となり敵機も爆擊を斷念して引揚げた演習の成績は上乘であつた

鮮滿連絡運輸會議
十一日より三日間大連で

【大連十日發國通】敦圖線も愈々九月一日より本營業を開始することゝなつたので滿鐵では一日も早く朝鮮鐵道當局との間に列車の直通連絡協定締結の必要に迫られ之に關聯する諸種の問題を協議決定する爲十一日より十二、十三の三日間に亘り滿鐵會議室に鮮滿連絡運輸會議を開催することゝなつたが同會議出席者は朝鮮鐵道局、鐵路總局、建設局鐵道部、經濟調查會交通部、北鮮管理局より約六十名出席の豫定である

四平街から 不都合な車內販賣人 危險なアイスクリーム

【四平街支局】九日午前十一時三十分四平街を發して龍江に向ふ旅客列車に起つた車內販賣人の爲したる公衆衞生上の由々敷問題があつた…蒸しあつい車中に渴を防がんとして邦人の一旅人がアイスクリームを求む可く搜し求めて販賣人の居る洗面場附近に出かけた後ろに人の立てるも知らぬ販賣人はアイスクリームを掬ひ上げるに用ゆる匙に附着して居るクリームを自分の舌頭にて舐め素知らぬ風にて件の旅人の求めに應じて一杯のクリームを盛上げた、見るともなく後方に立てる一邦人は若しや自分の見誤りではないかと更らに注意して居ると盛上げたものを客に渡し客の去るやイキナリ勢よくも件の匙に舌を當て美事に舐めて終つた

斯かる處へ又一人の邦人旅客來り一杯のクリームを購求して去つた右に就て現認した一邦人は語る

由々敷問題と訴へるのはこれ丈けの事である、一事は萬事に通ずる車內に販賣する飲食物に對しては實に寒心すべきものがあるであらう、實に不都合極まる車內販賣人だ、斯かる不都合なる人々の就業は一日は一日丈け旅行者を危險にさらすものでなくてなんであらう、今後斯かる不都合なる販賣人の絕無を期する樣當路の絕對の注意を望むとの聲が高い

福島縣人會

新京福島縣人會では西中將、橫山大佐、金澤中尉の歡送迎會を十二日正午大和ホテルで開催するが會費は三圓で當日持參出缺の通知は十一日正午までに電話二六二九番又は二六三〇番へ通知せられたいと

甘栗太郎 果實部新設

甘栗太郎では今回果實部を新設新鮮な果物を安價に安心して一般に提供することゝした現在はなほ新設早々で廣島葡萄、今出西瓜、スモヽ、バナヽ等のみしかないが漸次品物も豐富に取揃へる計畫であると

▲オリエントのかず子立派な髮結といふ職をなげ捨て好んでチブブ暮しの仲間入りしたまではよかつたが▲平壤に預けてある小學校一年の坊やの家から「女給をやるなら子供を受取つてくれ」に彼女ギャフン▲精養軒の町子錦州に行くべく前勤務先ミカサを辭したがやはり彼氏？の居る新京は去り難く二度の勤めのサービスガールへ▲三笠のキヨミ最近心境の變化を來し「つく／＼こんな商賣が嫌になつた」ツと嘆息を漏してゐた、誰か同情する勇士は、だが末は？……▲ロートルいよ／＼十一日頃より華々しく「いらつしやい」の蓋を開けるが此處は名の如く未だ頭の毛の生え揃はぬ連中を本位に濃厚なサービス……

天氣と氣溫

けふの天氣、東の風曇り驟雨模樣、十日の氣溫、最高二十七度、最低十五度

龍井關東南方 高地の突擊（下）

混成第〇〇團 陸軍步兵大尉　山崎四郎

最先頭の高橋少尉は手榴彈を投げつけられ爆煙に被はれました「アツーヤラレタナ」と思つたが煙の中から敵方を睨み「馬鹿野郎俺に彈丸が命中するか」と怒號する、同時に飛んだ缺け石が大隊長殿のお腕を掠めたが天祐により共に無事でありました

高橋少尉と共に右に廻つた三間上等兵掩蓋の中より中隊長を狙擊して居る敵に對し躍り掛りましたが勢餘つて石塊に躓き前に倒れ樣としたが左手にて確つと敵に組み付きながら右手の銃で敵の腹を「グサツ」と許りに突き刺しました此の時早く彼の時遲く敵の上段より擊ち下した青龍刀は同上等兵の腦天から斜に右肩に當つたが鐵兜の爲頭は瘤が一つ出來た許りで無事であります但右肩を一寸許り切られたが屈せず組み付き揉み合ふ中大隊副官阿部中尉橫合から一刀の許に之を屠りました

高橋少尉の當番梅松一等兵は壕內の敵兵に對し上から一突した所劍尖は頭を二、三寸突き刺しました、同時に青龍刀で自分の銃を叩たかれ鐵の所と木の所とを僅か傷つけました

此の勢に爾餘の敵は稍々浮足立てば勇躍山上に驅け登つた我將兵の爲に或は射たれ或は刺され或は斬られ遂に險峻なる高地も其一角を奪取せられ茲に全陣地瓦解の基を拓いたのであります

三間上等兵は格鬪後我に歸へり頭に手をやつて見ると鐵兜は打飛んでなくなつて居るし手觸りが「ベツトリ」しますので是はてつきり頭を破られたなと思つて戰友から見て貰ふと血と思つたのは一面の汗で瘤の外何の變りもなかつたのであります

×

三間梅松兩名の行動は所謂古武士の擧の一番乘一番槍とも稱すべく皇軍步兵の眞髓を發揮したものと謂ふべきであります

敵陣地の一角は幾多の部下の貴い血潮を以て是の如くにして占領せられ私共は纍々たる敵の死体を眺めながら又前方新の山に對して攻擊を準備することになりました

誰れの軍刀も血に染つて物凄く奮戰の狀を物語つて居ります

安邊中隊も勇戰力鬪數多の貴重な犧牲者を出しながら遂に右方の山を占領致しました

時に午前十時三十分　日の丸の旗は山上に翻り萬歲の聲は天地を壓する許りであります名譽の戰死を遂げました大橋軍曹の屍は翌日山の麓の河を越えた後の谷間で生前彼が可愛がつた部下や昨日迄手を握り合つた戰友に依つて燒かれました、彼が斃れて後會ふ事の出來なかつた私は此の世でもう一度會ひ度くて堪りませんでしたが敵を前に控えて其も出來ずせめて彼が恨を呑んで達し得なかつた頂上の敵陣地附近に咲き殘つて居る名も知らぬ草花を自分の手で折り集めて是に千萬無量の思を寄せて彼の生前敬慕して措かなかつた小隊長高橋少尉に托し遺骸の前に供へ自ら慰めました

從軍活動寫眞班は彈雨を潛りて私共の突擊を撮影しました他日皆樣の御覽になる機會もあろうと存じます

×

以上は十三日にたつた一つの山を取る爲めの有樣を申したのでありますが十一日に灤河を渡つてから二晩と一日費して二つの山を又十四日には更に二つの山を今と殆ど同樣な戰を繰り返へし澤山の犧牲者を出して取りました、特に十四日には敵の全陣地の中で一番高い山を攻めました地雷も相當爆發しました

即ち灤河附近一帶の陣地を取りますのに中隊だけでも今の樣な戰を繰り返へして四晝夜かゝつて合計五つの山を占領しました他の部隊も殆ど同樣であります、爾後逃げる敵を追つかけ所々で此の樣な戰を繰り返へし兵隊は實に總ての難儀を忍び或時は食物がなく敵の血に染つた高粱パンで空腹を凌いだこともありますが遂に五月二十一日北平の東、通縣の對岸を占領して平津の牙城を威壓したのであります

×

今まで申しました事は主として私の辿りました極めて狹い範圍許りで御座居ますが我服部〇團の第一線部隊は皆是以上に奮戰せられたのであります

十三日の戰の時服部閣下には幕僚を從へ私共の突擊が最もよく見ゆる所の灤河左岸の小山の上で指揮せられ双眼鏡を以て始めから私共の攻擊を御覽になつて居られましたが味方の死傷者が點々山に殘り損害を侵して突擊を敢行し奮戰亂鬪する頃になれば兵隊や私共の身の上を御心配になる餘り默視するに忍びず双眼鏡を脫して俯かれたと云ふことであります、又此日の御飯も餘り御上りにならなかつたと承はつて居ります

私共は上に是の如き慈愛深い上官を戴き下に是の如き忠勇なる部下を持つて上下打つて一丸となり堅壘を突破することが出來たのであります是れ一に御稜威の然らしむる所銃後の力の致す所でありまして誠に感激に堪へない次第であります（完）

海外だより

□ガス危險から勞働者を救ふ

米國では河川工事水道工事、船底作業或は炭坑などの深い所で仕事をする從業者の爲め炭酸ガス測定ランプを持參さすことにしたが、存在出所のガス含有量を化學的に知ることが出來、ガス爆破を豫知することが出來るので勞働者に大好評

□自動車飛行機

最近獨逸では空中は飛行機で陸上は自動車と早變りする自動車飛行機が發明されて、練習者が殺到してゐる

□エレキ付の鐵扉

米國ロッキー山脈中にある炭山では、冬季になると猛獸の來襲が殖えて困るので、從業者の小屋は大小を問はずエレキ付の鐵扉を使用することとした

□人工石油精製法

米國地質學界の權威バーガーDトラスク博士は塵埃汚物の化學的變化物—石油の性狀に鑑み此の程人工で石油を精製する方法を發見した、之によると埋藏石油の湧出を待つ時はなくなるであらうと一般から大いに期待されてゐる

□人体細胞の擢出法

ロックフエラー研究所では、豫て磁力に依る人体細胞擢出法を研究中であつたが、愈々實驗的成功をした旨發表を見た

□大仕掛けの市營虫干場

倫敦市には今夏虫干期に際して大仕掛けな市營虫干場が出來た、內部裝置は極めて簡單で虫干物をトラツクに積み二十呎のトンネルを通過させばトンネル內に充滿した人体に無害な殺虫ガスで完全に殺菌出來ると云ふ

サロンロートル けふ開業

新京吉野町所謂新京銀座の一角に燦然と光の殿堂を現出し一偉觀を添へてゐるそれはカフエーロートルの五彩のライトの耀きである、こゝは元露西亞料理のヤマトの跡で東二條通り精養軒主藤井甚作氏が舍弟同勇助氏に經營せしむるため巨費を投じ殆ど原形を止めざるまでの大改築を行ひ內部の調度、女給さんに至るまで遺憾なき準備を終へ十日華々しく開業披露を行つた、精養軒の方も內外の大改築全くなり東二條通りにネオンの光りまばゆく群星の中に明星の如く燦爛たる光輝を放つてゐるが外觀の整備に伴ひ、調進する料理飲料の精選は勿論サービス萬點の女給を増聘し斷然斯界の王座を占るに至つた

即席餅

即席餅はどんな炎暑にも嚴寒にもかびもしなければ凍りもしないと云ふ事は既に實證されて居ります即席餅の一袋は如何なる場所に於ても簡單に搗き立てのお餅となつて私等を喜ばしてくれます

餅の美味にして滋養に富んで居る事は我々日本人が誰よりも良く知つて居りますその上携帶にも非常に便利な處から今では滿蒙を守る軍隊には大歡迎を受けて居りますおよそ地球上日本人の活動して居る場所であつたらわが即席餅が隨行されなければならぬと信じて居りますそして今度愈々滿洲にも進出致しました、大連市山形通りクョン、ミハイリデス商會はその特約店として皆樣に奉公致します

製造元、東京市小石川初音町四　御法川食料研究所

關東州・滿洲國・全支部—特約店　クョン、ミハイリデス商會

讀者欄

下宿料不拂

世の諺に借りる時の佛顏返す時の閻魔顏と云ふ言は誰も周知の事實なるも背に腹は替へられぬと自分勝手な文句を附けて雨露を凌ぎ御客樣氣取りで食つた宿泊料金の不拂者の數は昨年の昭和七年七月より本年八年七月滿一ケ年で

人名數　六十餘名
金額　三千圓

右の債務者八割は現在新京に居住して居られる故に近日或る機關を通じ全部六十名餘姓名年齡を發表する事になつた故各自御承知相成度是れは今後防止の爲めで

支拂はれる方は發表前至急新京下宿營業組合事務所を通じて支拂つて下さい

發表後は取り消しは出來ません

（下宿業二十六名代表畑瀨友策）

ラジオ欄

十一日（金）
新京　レコード
奉天後　四、〇〇　相場　商業通信社
新京後　四、三〇　演藝
奉天後　五、〇〇　講演
虎疫の豫防に於て　同善堂長　于浩

新京後　五、三〇　ニユース　滿洲語
東京後　六、〇〇　ニユース　東京中央放送局編輯
新京後　六、二〇　語學講座（滿洲語）講師　高宮盛逸
同　六、四〇　同（日本語）同　植松金枝
同　後七、〇〇　ニユース　英語
同　後七、一〇　ニユース　露西亞語
同　後七、二〇　ニユース　朝鮮語
同　後七、三〇　ニユース　氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
同　後八、〇〇　演藝
東京後　八、三〇　時報
同　後八、三一　ニユース　東京中央放送局編輯

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	一二〇	氷鯛	五二
小鯛	五〇	カツオ	四〇
ニベ	一七	ヒラス	三五
サハラ	四〇	スヽキ	一七
サバ	二六	アジ	二五
アエ	三九〇	カレイ	一二
ヒラメ	二六	コノシロ	三五
マナカツ	六〇	タチウオ	一六
ハゲ	三一	アブラメ	二六
サヨリ	四〇	ハゼ	一二
舌	二一	ヤズ	二六
グチ	一二	赤エ切	一五
タコ	四三	水イカ	二〇
イセエビ	八四	車エビ	七〇
コエビ	二九	カニ	四
ハモ	三〇	アナゴ	二六
白魚	五二	アワビ	七〇
ハマダリ	六	カマボコ	二七
メダカレ	二六	ボラ	一七